

廿日市市公共施設包括管理業務委託に係る 第2回サウンディング型市場調査の結果について

民間事業者との対話を通じ、第3期公共施設包括管理業務委託の公募に向け、業務範囲などの拡大の可能性やより効果的な業務手法に関して把握し、民間事業者にとっても参加しやすい公募内容を整理するためにサウンディング型市場調査を実施したので、その結果を公表します。

なお、本市場調査においては、参加事業者から多くのご意見・ご提案等をいただきましたが、参加事業者の知的財産保護の観点から、調査概要として公表します。

1 スケジュール

内 容	日 程
募集要項の公表	令和 5 年 9 月 21 日（木）
対話参加の申込み期限	令和 5 年 10 月 5 日（木）
対話の実施	令和 5 年 10 月 10 日（火）～令和 5 年 10 月 17 日（火）

2 参加事業者

参加申込みのあった5者と対話を実施しました。

3 調査結果の概要

項 目	概 要
公募型プロポーザル への参加意向について	●参加意向あり：5者 ●参加意向なし：0者
	・参加意向はある。 ・業務内容、業務委託料及び公募の条件等により参加の可否を判断したい。
対象施設、対象業務 の範囲の全てを受託 することについて	●受託可能：3者 ●受託困難：1者 ●どちらともいえない：1者
	・特定の施設において、通常とは異なる管理方法が伴うエリアを有する施設については困難。 ・対象施設に係る業務の詳細を確認して判断したい。
保守点検や巡回点検 等の日程調整の連絡 窓口について	●対応可能：5者 ●対応困難：0者
	・受託者が窓口となるべきである。 ・受託者が窓口となり調整する方がスムーズ。 ・対応可能であるが、市が間に立つ方が調整しやすい。
巡回点検の際の資材 購入を含めた修繕に ついて	●対応可能：5者 ●対応困難：0者
	・巡回点検の多様化は、効率的な業務遂行に繋がる。 ・巡回点検者の技術レベルが異なる場合、修繕の調整を行うため、即応できない場合がある。

修繕業務の連絡窓口について	●対応可能：5 者 ●対応困難：0 者
	・受託者が窓口となる方が対応がスムーズで効率的である。 ・包括管理業務の対象範囲と規定されている事案に限る。
修繕業務対象範囲を130 万円以内とすることについて	●受託可能：5 者 ●受託困難：0 者
	・一般的な修繕範囲であり可能である。
緊急を要する場合の130 万円を超える修繕や設備の取り替えについて	●受託可能：5 者 ●受託困難：0 者
	・契約事項に緊急時の対応事項を規定することが望ましい。
修繕業務の定額経費計上について	●可能：3 者 ●不可能：1 者 ●どちらともいえない：1 者
	・当初見込以上の修繕業務が発生した場合、精算が出来る条件であれば可能。 ・人件費の変動見通しが掴めないため、定額部分と修繕量等による従量部分で構成されるのが望ましい。 ・修繕の内容によりマネジメントの内容が異なるため、個々の修繕に応じて費用を算定する方が望ましい。
修繕業務における複数社の見積徴取について	●対応可能：3 者 ●対応困難：1 者 ●どちらともいえない：1 者
	・対応可能であるが、緊急の場合は除く等の条件設定が望ましい。 ・適正価格を確認する上で望ましいが、小規模修繕の場合は受託者の負担が大きく、効率的な管理ができない。 ・一定の金額を超える場合等の条件を設定することが望ましい。 ・時間と経費が膨らむ可能性があるため、類似工事との比較等での対応も可能である。
公共施設マネジメントに関するシステムとの連携について	●可能：4 者 ●不可能：0 者 ●どちらともいえない：1 者
	・システムの連携は容易である。 ・対応可能であるが、市のシステム内容・入力作業量等の詳細を確認して判断したい。

4 今後の対応

公共施設の効率的・効果的な管理を行うため、第1回及び第2回のサウンディング型市場調査の結果を参考として、令和6年度の公募型プロポーザルの実施に向けて、引き続き検討を進めていきます。